2020 年度は「特別な 1 年」～学校づくりの 3 本柱

■学校教育目標「すすんで学ぶ子」「思いやりのある子」「明るくたくましい子」の達成のため、学校づくりの指針となる「学校経営方針」を教職員だけでなく、保護者・地域の皆様と共有し、連携して教育活動に取り組みます。今年度は、社会全体が、今後も長期間にわたりコロナウイルス感染症とともに生きていかなければならないという認識に立ち、「日常の充実」「感染症対策」「教育課程再編」の 3 本柱を重点課題として位置づけ、さまざまな教育活動を創意工夫して進めてまいります。

長期的視野に立った「学校づくりの 3 本柱」

② 思いやりのある子
心と体
自分も人も大切に

① すすんで学ぶ子
学ぶ意欲
思考力

③ 明るくたくましい子
基礎基本の充実
自己肯定感

感染症対策

日常の充実

教育課程再編

● 衛生管理対策ガイドライン

- 手洗い、うがい、換気の徹底
- 3 密回避 ○ 校内消毒
- ソーシャルディスタンス（社会的距離の確保）
- ・ 登校、下校の約束
- ・ 健康チェック（観察記録表）
- ・ 授業の方法と約束
- ・ 給食、掃除の約束
- ・ 休み時間の約束
 - ※ 児童に徹底
 - ※ 保護者に伝達
 - ※ 教職員で共有
- 心のケア・特別支援
- 温かい人間関係作り

新しい学校生活様式

● 子どもの意欲的な学び・主体性・思考（判断）力を育む

- 日常の「学習」を通して
- 日常の「生活」を通して
- 精選された行事・諸活動を通して
- ※ 目標設定・意欲付け
- ※ 丁寧な評価（フィードバック）
- 学年・ブロック・各部を中心に連携と協働
- ※ 専科指導、創意工夫した教科分担制の推進
- ※ 日常の授業、生徒指導の工夫、共有

● コロナ欠時の対応策

- ※ 行事・児童活動等の見直し……（学校全体）
- ※ 学習内容の見直し・精選
- ※ 学習指導の軽重検討
- ※ 総合の扱い・教科横断的な学習（学年で工夫）
- 基礎基本を重点に！
- ※ 学ぶ意欲の継続を大切に！
- ※ 学ぶ楽しさを実感させて！
- ※ 「落ちこぼし」を出さない！
- ※ 教え込みにならぬように！
- ※ 確かで丁寧な評価を！
- 家庭学習・朝学習等の効果の最大化をねらう

* 学校教育目標の達成を支えるための取組

- 各種便り・HP・メール等による学校からの情報発信
- ICT 活用や小集団の議論の活性化による業務改善